

「第二期三鷹市障がい者（児）計画（案）」に係る市民意見への対応について

【凡例】

- ①計画に盛り込みます・・・・・・・・意見を概ね提案どおりに盛り込むもの
- ②計画に趣旨を反映します・・・・・・・・意見の趣旨を計画に反映するもの
- ③対応は困難です・・・・・・・・趣旨の反映を含め計画に盛り込むことが困難なもの
- ④事業実施の中で検討します・・・・・・・・事業実施段階で判断するもの
- ⑤既に計画に盛り込まれています・・・・・・・・既に意見が計画に盛り込まれているもの。既に意見の趣旨が計画に反映されているもの
- ⑥その他・・・・・・・・その他の意見など

パブリックコメント提出状況

人数： 9人
件数： 39件

※パブリックコメントによる市民意見については、一部抜粋又は意識して掲載しています。

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 |
|----|-------|------------------------------------|--|--|
| 1 | 13 | 第2章 障がい者・障がい児を取り巻く状況 (5) 児童・生徒数 | 市内に肢体不自由児を対象とした支援級や通常級内での支援制度がなく、困っています。 自宅から最寄りの(指定通学区の)公立のバリアフリー小学校に肢体不自由児が就学し通学を継続するにあたり、保護者の常時付き添いや保護者負担の有償支援員を雇わなければならない現状はおかしいと思っています。 生まれ育った地域の中で(本人や保護者の希望する公立学校で)教育を平等に受ける機会を保障する仕組みを作って頂きたいです。 市内の肢体不自由児受け入れ支援級の復活、通常級での受け入れのために必要な支援員制度の創設など、ご検討頂きたくコメントを送ります。 | ⑥その他 学校施設のバリアフリー化については、現場の状況を踏まえながら大規模な改修に合わせて、出入口へのスロープの設置や多目的トイレの設置等に取り組んでいます。今後も公共施設の建替え・改修の基本的な方針と優先順位の考え方を示した「新都市再生ビジョン(仮称)」の中で、「学校施設長寿命化計画(仮称)」を策定し、計画的な学校環境の整備に取り組めます。 就学相談においては、インクルーシブの理念に基づいた相談を実施しております。なお、小・中学校の通常の学級及び教育支援学級の教育課程を履修することが適切であり、かつ該当のお子様に軽度な肢体不自由の障がいがある場合には、バリアフリーの学校で対応しております。 |
| 2 | 13 | 第2章 障がい者・障がい児を取り巻く状況 (5) 児童・生徒数 | 市内の普通中学校は段差や階段が多く、移動用のエレベータもないため、歩行困難な児童や車いすを使用する児童が学校で日常生活を送るための障壁になっております。 つきましては、三鷹市内全ての普通小学校、中学校に移動を補助する設備の整備や、移動や介助のための人員の確保などについて、ぜひとも協議会等でご検討いただき、三鷹市で暮らす障害のある子どもでも健常児と同じように地域で教育を受けることが実現できるよう、教育や障害福祉などの関係機関との連携を進めていただけますようお願いいたします。 | |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|-------|------------------------------------|--|-----------------|--|
| 3 | 28 | 2 障がい者施策のビジョン実現に向けた重点課題 | 計画体系の前にページ数を入れていただくと助かります。探すのに大変苦労します。ページ数を入れていただくともっと検索しやすくなります。 | ①計画に盛り込みます | ご提案いただいたとおり計画体系の前にページ数を追記しました。 |
| 4 | 38 | 2-(1)-① 障がい者差別解消の取り組み | 新型コロナウイルスが流行り始めた頃に、三鷹駅前で障がい者に対する差別的な発言だと思われる会話を聞きました。確かに以前に比べれば差別は減っているのかも知れませんが引き続き解消への取り組みをお願いします。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | リーフレットの配布や障害者週間におけるイベントなどを通じて、差別解消について引き続き市民への周知・啓発を進めていきます。 |
| 5 | 38 | 2-(1)-② 障がい者虐待防止法の取り組み | 虐待は人の目につきにくい環境で起こりやすいので発見が遅れてしまいがちですが、引き続き取り組みをお願いします。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 障がい者虐待防止センターを中心に、虐待防止の啓発と、虐待発見時の速やかな対応に努めます。また、日ごろのケースワーク等を通して、早期発見にも努めます。 |
| 6 | 39 | 2-(2)-③ 在宅人工呼吸器使用者のための災害時個別支援計画の作成 | 災害時個別支援計画の作成に言及していただきありがとうございます。電源を準備して災害時に貸出できるように対応している区があると聞いています。三鷹市でも非常用電源の確保をご検討いただき、地域での支援体制強化に役立てていただきたくお願いします。また、在宅人工呼吸器使用者のみならず、全ての障がい児者が非常時に取り残されないよう、個別支援計画作成時に災害時の対策も必ず作成するようにしてほしいです。ぜひ本計画に盛り込んでいただきたくお願いします。 | ④事業実施の中で検討します | 避難行動要支援者名簿等の登録情報をもとに、優先度の高い支援対象者を抽出して個別計画の策定支援に取り組みます。また、他自治体の先行事例を参考に、自家発電装置等の確保策についても検討していきます。 |
| 7 | 39 | 2-(2)-③ 在宅人工呼吸器使用者のための災害時個別支援計画の作成 | 在宅でベッド上生活の呼吸器の方が、ベッドのまま避難所まで押して行くことは可能なのでしょうか。おそらく呼吸器を使用されている方は故障や停電に備えて予備の呼吸器をお持ちだろうと思いますが、いくら予備の呼吸器を持っていたとしても、停電が長期化した場合は充電が持ちません。あと計画停電にも不安が残ります。まず実施されるのかされないのか、実施されるとした時間帯はいつなのか、不明確な部分が多すぎて充電の準備が出来ません。実施されないにこしたことはありませんが、もう少し計画的にならないのでしょうか。 | ④事業実施の中で検討します | 人工呼吸器や酸素吸入装置等を使用している要配慮者の方は、災害時は自宅療養の継続又は医療施設などに救護する必要があります。停電は、地震に限らず様々な要因で発生することから、まずは自助による電源確保に努めていただくとともに、停電が長期化する場合は、市が関係機関と連携しながら、電源確保の支援等を行います。計画停電については、ライフライン機関と連携し、正確な情報を様々な情報伝達手段を用いて広報するように努めます。 |
| 8 | 40 | 2-(2)-④ 避難所運営体制の強化 | ダイレクト避難が出来るように計画に盛り込んでいただきありがとうございます。さらなるダイレクト避難可能な福祉避難所の拡充をお願いします。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 引き続き、一般の避難所での避難生活が困難な介護等を要する障がい者が、要配慮者を受け入れる福祉避難所に事前登録することで直接避難できるように、民間福祉施設との災害時応援協定の締結を進めていきます。 |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|----------|---|---|-----------------|--|
| 9 | 40 | 2-(2)-④ 避難所運営体制の強化 | 避難所は、食事の確保とトイレの環境に不安があります。しかし、懸念していることがある程度クリアされるのであれば、是非避難所に逃げたいです。そして普段の仕事を生かし、避難所事務局と避難してきた障がいのある方との橋渡しの一部ぐらいは出来るのではないかと思います。被災後の避難所の映像に車椅子利用者が映らないのはなぜでしょうか。障がい者とその家族が、周囲の人に迷惑になるからと避難所に行けず「車中泊」をしなければならない環境は変えなければなりません。 | ④事業実施の中で検討します | 避難所は、自宅での生活が困難になった被災者の方の生活の場であることから、要配慮者の方のニーズを踏まえながら、避難所運営連絡会において、避難所のあり方を検討していきます。避難所運営には、避難してきた方にも携わっていただくことが大切ですから、避難した際には、避難所運営にご協力をお願いします。 |
| 10 | 40 | 2-(3)-① バリアフリーのまちづくりの推進 | 三鷹駅ビルのアトレとコラルのレストラン街にだれでもトイレがほしいです。飲食店と同じフロアに使えるトイレがなければ安心して飲食出来ません。 | ⑥その他 | バリアフリーのまちづくり基本構想2022では、幼児から高齢者まで、障がいの有無や国籍にかかわらず、すべての人が何の不便も妨げも無く移動できるバリアフリーのまちづくりを基本理念としています。今後、アトレとコラルのレストラン街にだれでもトイレを設置することについて引き続き要望していきます。 |
| 11 | 40 | 2-(3)-① バリアフリーのまちづくりの推進 | 三鷹駅ビルのアトレとコラルに「フードコート」がほしいです。現状、障がい者同士で外出しても食べたい物が違う場合は別々のお店に入らなければならないので一緒に出掛けた意味が無くなります。フードコートがあれば好みの食べ物を買って友人と同じテーブルに座る事が出来ます。 | ③対応は困難です | だれでもトイレのようなバリアフリーのまちづくりに関することではなく、民間事業者施設の商業サービス内容については、対応は困難です。 |
| 12 | 40 | 2-(3)-② 心のバリアフリーの推進 | 心のバリアフリーという考え方がいろいろな方に浸透してきたようで、「何かお手伝いすることはありますか」という言葉をすれ違う人からかけられることが多くなりました。ありがたいことです。でも中には「家まで送りますよ」と言って譲らない人がいます。賛辞かも知れませんが過剰な親切も困ります。 | ④事業実施の中で検討します | 心のバリアフリーの推進についての啓発・広報活動や、障がい者と交流する機会などを通じて、障がい者に対する理解が深まるよう努めていきます。 |
| 13 | 41 45 | 2-(3)-⑥ 地域住民の理解と促進 4-(1)-① 障がい者スポーツ機会の充実 | 新型コロナウイルスの感染症により、障がい者の生活、福祉関係施設の運営は、大きく変わりました。今期の計画の中に新型コロナウイルスに対する対応の記載が少ないと感じました。今年度、自立支援協議会などの会議もZoomを採用した会議の取り入れをするなど、新たな試みを行いました。「2-(3)-⑥地域住民の理解と促進」に記載されているスポーツフェスティバルは中止となりました。心のバリアフリーイベントも縮小して開催されました。「4-(1)-①障がい者スポーツ機会の充実」も中止されたものが多かったと感じます。新型コロナウイルスにより計画されたイベントの実施が難しい状況が今後も続く可能性がある中で、新しい実施方法を検討していく必要性を感じますし、今期の計画には「新型コロナウイルスへの対応」を文面として残すべきと感じます。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 新型コロナウイルス感染症への対応は、56ページの「6-(3)-⑥感染症に対する備え」に記載しています。また、国による新型コロナウイルス感染症への対応は、6ページ「■新型コロナウイルス感染症への対応」に記載しています。会議やイベント等における新型コロナウイルス感染症対策については、事業実施の中で対応していきます。 |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|-------|---|---|-----------------|---|
| 14 | 42 | 3-(1)-① わかりやすい情報提供の充実 | 障がい者のしおり、三鷹市ホームページの充実とこれをセットで進めていただければと思います。「さらに」から「努めます」（最後の2行）に素晴らしい文言が入ったと思います。障がいのある方に情報提供をするには「根気」と「忍耐」が必要です。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 市職員向けの研修等を通じて、障がい特性等に応じた分かりやすい情報提供に努めます。 |
| 15 | 44 | 3-(2)-② 障がい者ケアマネジメント体制の推進 | 「サービス等利用計画」を作成する事が出来る事業所を増やして行くことも、もちろん必要だと思いますが、障がい者自身が自分の生活を自分自身で考え、組み立てていく力を養って行くこともとても大切です。なので「セルフプラン」を希望する方がいたとしたら、セルフプランによる計画提出をもう少し広げてください。自分の計画だから人任せにせず自分で作りたいと思うのは当然の気持ちです。お願いします。 | ③対応は困難です | 障害者総合支援法では、市町村が障害福祉サービスの支給決定を行う場合には、相談支援事業者が作成するサービス等利用計画書の提出を求めていることとされています。申請者は、身近な地域に相談支援事業者がない場合または相談支援事業者以外の者が作成する計画書（セルフプランを含む）の提出を希望する場合には、セルフプラン等を提出することができるとされているため、市がセルフプランを奨励することはできません。 |
| 16 | 45 | 4-(1)-③ 利用しやすい移動手段の確保 | タクシー券の増額と、既存の路線バスのバス停をつなぐだけではなくコミュニティバスの独自バス停の設置がされると嬉しいです。 | ⑥その他 | 福祉タクシー券の利用については、現時点では見直しの予定はございません。また、コミュニティバスのバス停の新設や新ルートの開設などは、運行収支や路線バスの運行とのバランスを考慮しながら、市民代表や交通事業者などで構成される地域公共交通活性化協議会での議論を踏まえて決定しています。現在、三鷹市では、コミュニティバスの抜本的な見直しに向けた取り組みを行っておりますので、バス事業者等と連携を図りながら、今まで以上に、利便性の高い交通環境の整備に努めていきます。 |
| 17 | 47 | 4-(2)-③ 福祉的就労の充実 | 工賃及び勤労意欲の向上の充実は、急務事項と思います。自主製品販売の開発と併せて、仕事を提供する場を作る事が市の役割として必要と思います。例えば行政の業務を福祉事業所に担ってもらうなど、（調布市では図書館間の本の搬送業務など）、勤労の場を増やす工夫を積極的に作ってほしいと思います。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 障害者優先調達推進法に基づき、市による物品及び役務の調達に際し、障がい者就労施設等からの調達を優先的・積極的に推進しており、引き続き障がい者の工賃及び勤労意欲の向上を図っていきます。 |
| 18 | 47 | 4-(3)-① 支えあう意識づくり 4-(2)-③ 福祉的就労の充実 | 住み慣れた地域で生活するためには、全ての人が支え合う意識はとても大切です。その意識づくりに向けた仕組みを検討する上で、提案があります。国制度の動向に記されている「農福連携等推進ビジョン」の試みです。三鷹市は農家の方が多く、無人野菜販売所等も市内に多く設置されています。この農業と福祉をつなぐ事から、お互いに支え合い、助け合い、そして共に利益となるような働きかけができないでしょうか。これは、「4-(2)-③ 福祉的就労の充実」にもつながると思います。 | ④事業実施の中で検討します | 市内の障害福祉サービス事業所で、地元の農家と連携して季節のジャムなどの自主製品を製作しているという事例もあるように、市内農家との連携は多くの可能性があると考えています。今後、どのように連携できるか検討を進めていきます。 |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|----------|--|---|---------------|---|
| 19 | 48 | 4-(3)-② 福祉教育の推進 | <p>「「インクルーシブ教育」の理念の一層定着を図るため、教育委員会と連携し福祉教育を推進します。」とありますが、三鷹市教育ビジョン2022(令和2年月改定)や三鷹市の教育に関する大綱(令和2年3月改定)において、インクルーシブ教育には触れられていません。</p> <p>障がいの有無にかかわらず誰もがともに学ぶインクルーシブ教育は、三鷹市において是非とも推進すべき課題だと思いますが、本計画からは、どのように推進されるのかが全くわかりません。教育部門とどのように連携していくのか、具体的にお示しください。</p> | ⑥その他 | <p>三鷹市教育ビジョン2022や三鷹市の教育に関する大綱は、インクルーシブ教育の観点を包含した内容となっています。また、三鷹市教育ビジョン2022に基づく三鷹市教育支援プラン2022も、インクルーシブ教育を推進する内容となっています。</p> <p>教育委員会と共に、小中学校において障がいや障がい者に対する理解を深める取り組みを進めていきます。</p> |
| 20 | 50 54 | 5-(2)-③ 家族支援の充実 6-(1)-② 障がい者福祉施設の整備 | <p>市内には、レスパイト目的のショートステイ施設がなく、現在高校生の息子(重度知的障がい)は、国立市にあるショートステイを時々使っています。そこも週末の利用はいつも希望者が多い状態です。本人も家族も安心して地域で利用できるショートステイ施設の早期実現をお願いします。</p> | ④事業実施の中で検討します | <p>三鷹市を含む近隣の3市で運営している短期入所施設「なごみ」(調布市)において、ご家族のレスパイトを目的とした18歳未満の障がい児の日帰りショートステイ事業を実施しています。また、市内の一時保護施設において、ご家族の冠婚葬祭や学校行事等の際に利用可能なショートステイ事業を実施しています。ショートステイ事業のさらなる充実については、事業実施の中で検討します。</p> |
| 21 | 51 | 5-(2)-④ 発達障がい者高次脳機能障がい者難病患者等に対する支援 | <p>私の身近な高次脳機能障がいの方々は「やっぱり、高次脳機能障がいの方々が集える、高次脳機能障がい者にとって心のよりどころにできるような、特化した拠点がほしい」と話しています。発達や難病の方も同じ気持ちではないでしょうか。三鷹市では高次脳の相談会なども実施されていますが、相談会ではご本人やご家族に「困りごと」が発生・存在していないと利用不可のイメージがあります。</p> | ④事業実施の中で検討します | <p>高次脳機能障がいに限らず、障がい者の生活を支える取り組みの充実に努めます。また、相談会は「何らかの困りごと」を含め相談する場として考えておりますが、例えば、「相談会に足を運ぶほどのことでもない」「相談会まで待てない」等の状況であれば、地区担当のケースワーカー、保健師、基幹相談支援センターがお話をお伺いできます。</p> |
| 22 | 51 | 5-(2)-⑦ 障がい者入居支援・居住継続支援事業の推進 | <p>障がい者に対して理解のある不動産屋さんや大家さんを増やしたい。三鷹市としてもより一層の働きかけをお願いしたいです。これは理解というよりも民間賃貸の住宅事情なのかも知れませんが、電動車椅子の方の家探しをお手伝いする時、「玄関内に車椅子を置きたい」「玄関前の通路に車椅子を置きたい」「住宅改修をして庭先から家に入れるようにしたい」という希望をお聞きするのですが、なかなか相応しい物件がありません。</p> | ④事業実施の中で検討します | <p>障がい者の住まいの確保について、障がい者入居支援・居住継続支援事業の充実を図るとともに、事業者や関係機関に環境整備を働きかけていきます。</p> |
| 23 | 52 | 5-(2)-⑨ 高齢障がい者への支援 | <p>長年通所してきた作業所や会社を「仕事をするのが難しくなったから」とか「介護保険の対象になったから」といって、ご本人が納得しきれていないのに通所先などを変えなければならないのが現状です。高齢障がい者の方が介護予防を目的とした施設を利用するののも一つの選択肢だとは思いますが、「同じような環境の人が集ってある程度長い時間、過ごせる場」が必要です。これまで長く頑張ってきたのだから残りの時間ぐらいいはご本人が自由に、望むことに時間を使っても良いのではないのでしょうか。</p> | ④事業実施の中で検討します | <p>高齢障がい者への支援の在り方等について、障がい者地域自立支援協議会等において協議しているところであり、今後も引き続き検討していきます。</p> |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|-------|--|---|---------------------|--|
| 24 | 53 | 5-(3)-⑦ 医療的ケア児への 支援体制の充実 | ご家族の負担を少しでも軽減できるように是非、お願いします。それと医療的ケアを必要としているのは障がい児だけではありません。年齢的にもご家族の体力に余裕がなくなっている分、障がい者（成人）の方が深刻ではないでしょうか。児童と成人合わせての検討・充実をお願いします。 | ④事業実施の中で 検討します | 医療的ケアコーディネーターの設置等を通じて、今後の支援の在り方を検討します。 |
| 25 | 53 | 5-(3)-⑦ 医療的ケア児への 支援体制の充実 | 医療的ケア児への総合的な支援体制の構築をする相談支援専門員、コーディネーターは、具体的にどういった働きをする方なのか、これまでの計画相談員さんとは違うのか説明をいただきたいです。 | ⑥その他 | 障害福祉サービスや医療との連携強化を目的として配置されるコーディネーターの具体的な支援としては、保護者の困りごとを一緒に整理しながら必要な情報提供や関係機関との調整、また医療的ケア児の状態や支援方法について、関係機関へ受け入れの相談や助言を行います。 |
| 26 | 53 | 5-(3)-⑦ 医療的ケア児への 支援体制の充実 | 市内には医療的ケアが可能な放課後等デイサービスが1か所しかなく、定員も少ないため1ヶ月に1、2回しか利用できません。制度を使って可能な事業所を増やしていただきたいです。 | ④事業実施の中で 検討します | 子ども発達支援課が主催する放課後等デイサービス事業者連絡会等を通じて、新規参入や既存サービスの拡充等について働きかけます。 |
| 27 | 53 | 5-(3)-⑦ 医療的ケア児への 支援体制の充実 | ペアレントメンターについて書かれてますが、医療的ケア児への親御さん対象にも、ぜひ行っていただきたいです。杉並区では、ぴあ相談事業という名称で保健師さんと医療的ケア児を育てる親（杉並区ではみかんぐみというNPOのメンバー）と一緒に話を聞いたり相談に答えたりするような（会を開いたり訪問）取り組みをしており、将来への不安が和らいだ等の声をいただいています。スタッフには事前に研修があり、保健師との打ち合わせ、相談会でのスタッフ料が支払われるため、少しではありますが、子どものケアのため働けないお母さんへの支援にもなっています。 | ④事業実施の中で 検討します | 医療的ケア児の保護者への相談支援は、多摩府中保健所及び関係機関が中心となり、個別に対応している状況です。当事者による支え合いを基本としたピアサポート活動の充実については、今後のNPO団体や自主サークルの活動状況に応じ、市としての支援の方向性について検討していきます。 |
| 28 | 53 | 5-(3)-⑧ 障がい児、医療的 ケア児の保育環境 の整備 | 医療的ケア児の保育環境の整備については、「児童の特性に応じた受け入れ体制等を検討し、保育園での受け入れを実施します。」としていますが、「受入対象を拡大していく」という趣旨を盛り込んでいただけませんか。現在、三鷹市のケアプラス保育は、対象となる医療的ケアを①経管栄養、②導尿、③インスリン注射に限定しておりますが、希望する全ての子どもが保育サービスを受けられるよう、ケアプラス保育の対象拡大及びそれを可能とするための保育所における看護体制の強化を望みます。 | ④事業実施の中で 検討します | 気管切開による痰の吸引等様々なケアを必要とされている方々のご要望については、市としても認識しています。今後、知識・技術の習得、安全性を確保した体制や環境を整えながら、受入れ人数や対象等の拡大も含め市民ニーズに応えられるよう引き続き検討していきます。 |
| 29 | 54 | 5-(3)-⑧ 障がい児、医療的 ケア児の保育環境 の整備 | 私は就学前は、東村山にある施設に通所していました。小学校は市内の普通学校に五年生の途中まで通いました。いじめにもあいましたが、今となってはとても良い経験をしたと思います。今も市内の保育園で障がい児の受け入れも行われていると思いますが、より一層の促進を願います。すべてがプラスに働くとは言い切れませんが障がい者が幼いうちに健常児と一緒に時間を過ごせるというのはとても貴重です。 | ⑤既に計画に盛り 込まれています | 乳幼児期に、障がいのあるないなどにかかわらず誰もが個々の違いや個性を認め合いながら共に学び育つことを目指し、市内認可園においてケアプラス保育を行っています。また、医療的ケア児においては、令和2年度より受け入れを開始したところです。今後も、子ども発達支援センターと連携を図りながら、支援内容の充実や受け入れ環境の整備を図っていきます。 |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 | |
|----|-------|---|---|-----------------|--|
| 30 | 54 | 6-(2)-① 障がい者グループホームの設備の支援 | 身体障がいのグループホームの数がもう少し増えてほしいと思います。知的や精神の障がいに比べ、身体は住宅改修が必要となるため、既存のアパートをそのまま借りて（借り上げて）グループホームにする事は不可能です。三鷹市のバックアップが必要です。 | ④事業実施の中で検討します | 身体障がい者グループホーム開設への助成については、ニーズ等を踏まえながら検討していきます。また、国・都の補助金等に係る情報提供など必要な設置支援等は、引き続き実施していきます。 |
| 31 | 55 | 6-(3)-① 障がい者を地域で支える担い手の確保 | 三鷹市は毎年、知的ガイドヘルパーの養成研修的に積極的に取り組んでくれておりとても感謝しています。でも、身体障がいのヘルパーも不足しています。自分よりも年長のヘルパーに身体介護をお願いしている状況です。人材確保のために一緒にお願いします。 | ④事業実施の中で検討します | 引き続き、福祉人材の確保や育成に努めます。 |
| 32 | 55 | 6-(3)-⑤ 居住系サービスを中心とした事業者連携体制の構築 | パブリックコメント等の際にはいつも同じ事を書いている気がするのですが、連携強化やネットワーク化だけでは限界があります。携わっている職員さん達もギリギリのところで踏ん張っています。報酬単価や給料のアップによって一時的な力は出せるかも知れませんが、事業所等のそもそもの数が足りません。質と量を兼ね備えた福祉業界全体のすそ野の広がりが重要です。国や都を巻き込みながら、新規参入がしやすい業界になって欲しいと思います。 | ④事業実施の中で検討します | 事業者連絡会にて、課題の共有や研修等を実施し、事業者の質の確保に取り組んでいます。また、障害福祉サービス事業者の参入の環境整備について、国や都に働きかけていきます。 |
| 33 | 56 | 6-(3)-⑥ 感染症に対する備え | 現在も自粛生活は続いているのですが、数年後の実態調査で状況を把握するのではなく、新型コロナウイルスに特化した調査を障がい当事者、施設に行い「三鷹市新型コロナウイルス等対策行動計画」や「第二期三鷹市障がい者（児）計画 6-(3)-⑥感染症に対する備え」に反映していただきたく思います。 | ⑤既に計画に盛り込まれています | 新型コロナウイルス感染症に関して、障害福祉サービス事業所等にアンケートや聞き取り調査などを行い、現状や影響の把握などに努め、「6-(3)-⑥感染症に対する備え」に反映しています。また、障がい福祉計画及び障がい児福祉計画は、国による基本指針で3年間を計画期間としており、そのため、障がい者等に対する実態調査も3年ごとの実施となります。 |
| 34 | 61 | 3 地域生活支援拠点等が有する機能の充実 | 目標1の※1は、初めてこの文章を読んだ人にとって、この説明では理解が難しいです。全く分からない人にも分かりやすい説明の工夫をお願いします。 | ②計画に趣旨を反映します | 地域生活支援拠点の設置数「1か所」についての説明を、より分かりやすいよう修正しました。 |
| 35 | 64 | 5 障がい児支援の提供体制の整備等 目標3 重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保 | 重症心身障がい児を支援する児童発達事業所及び放課後等デイサービスについては、国の基本方針において、「少なくとも1か所以上確保する」となっていることから、本計画では三鷹市でそれが達成されていることのみが記載され、今後の整備方針等は示されておられません。国の基本方針は、あくまで各自治体が整備すべき必要最低ラインを示したものであり、これで十分というものではないと認識しております。第2章の調査結果にあるように、十分な福祉サービスを利用できていない障がい児は80%を超えました。重症心身障がい児や医療的ケア児が年々増加し、それに伴い放課後等デイサービス等の需要も上昇することが確実視される中、市の具体的な整備計画をお示ください。 | ④事業実施の中で検討します | 現時点で具体的な整備計画はありませんが、今後、子ども発達支援課が主催する放課後等デイサービス事業者連絡会等を通じて、新規参入や既存サービスの拡充等について働きかけていきます。 |

| No | 該当ページ | 該当部分 | 市民意見※ | 対応の方向性 |
|----|----------|------------------------------|--|--|
| 36 | 68 | 第6章 サービス必要量の見込み及び必要量確保のための方策 | サービス品質の目標も計画に設定して欲しい。一般的に、サービスの見込み量のみだけだと、量をこなすことに注力され、質の低下が懸念されるため。 | ⑥その他 サービス必要量の見込みは、どれくらいのニーズがあると考えられるかを示したもので、「見込み量をこなす」ことを目標としているものではありません。 サービス内容の質の確保については、障害福祉サービス事業者等に対して、指導検査を適切に実施すること等で確保していきます。 |
| 37 | 80 | 第6章 サービス必要量の見込み及び必要量確保のための方策 | 18歳までは放課後等デイサービスを利用して、放課後や休日に充実した時間を過ごしています。また、保護者も子どもを預かってもらっている間、夕方までの就労が可能です。18歳以降、福祉施設に通うと、就学していた時より朝の登所は遅く、帰宅が早くなり保護者の就労に支障をきたします。福祉事業所と連携して、日中一時支援事業所設置のための具体的な取り組み及び実現を早急をお願いします。 | ⑤既に計画に盛り込まれています 日中一時支援が、生活介護事業所や就労継続支援事業所での活動が終了した後の居場所としてのニーズがあることを認識しています。事業所の参入を促す取り組みについて、引き続き検討を進めます。 |
| 38 | 85 86 | 第6章 サービス必要量の見込み及び必要量確保のための方策 | 「居宅訪問型児童発達支援」及び「保育所等訪問支援」については、過去3年間の実績値が計画を大きく下回っています(居宅訪問型児童発達支援に至っては、3年間通して実績ゼロです。)が、実績が低い理由を市はどう考えているのか、お示してください。今後、「ニーズを把握」されるとのことですが、過去3年間でニーズ調査はしていないのでしょうか。そうであれば、この計画値は何に基づき算出した値なのでしょうか。ニーズ調査等の適切な現状分析に基づかないものであれば、実績を評価することもできず、計画値として意味が薄いように思います。 | ⑥その他 保育所等訪問支援の実績値が低い理由として、利用者の意向と訪問する施設の意向が合致しない場合があると考えられます。この点については、保育所等訪問事業についての施設側の理解を深めることに努め、積極的な利用につなげたいと考えます。 居宅訪問型児童発達支援は、市内に事業所がないことが利用につながらない大きな要因だと考えています。 令和元年度に実施した「三鷹市障がい者等の生活と福祉実態調査」の結果から、居宅訪問型児童発達支援及び保育所等訪問支援について、一定程度のニーズがあることは認識しており、調査結果や相談実績に基づき計画値を設定しています。 |
| 39 | 89 | 第7章 計画の進捗状況の分析・評価 | PDCAの評価(Check)は、量(件数)だけでなく質(サービス品質)も評価して欲しい。 | ④事業実施の中で検討します 三鷹市障がい者地域自立支援協議会において計画の点検・評価を行う際には、サービスの内容についても検討していきます。 |